

H30年度



篠山市民人権のつどい ～人権啓発研修会～

人権というのは、人を傷つけずに自分も傷つけられないための、生きていくうえで大切なものです。だから、人権問題は、自分の生き方に関わる大切な問題です。今回は、ジェンダーを視点に地域社会を見てみましょう。いろいろなことが見えてきます。

※ジェンダー＝社会的・文化的につくられた性別役割分担で「男は仕事、女は家庭」などをいう。

講演「ジェンダーで読み解く現代社会」

講師 ^{いしもと}石元 ^{きよひで}清英 さん
関西大学教授



1953年生まれ。1985年、京都大学大学院農学研究科農林経済学専攻満期退学。1989年、関西大学社会学部専任講師、1999年より教授（現在に至る）。専門は部落問題論、差別論。現在、全国大学同和教育研究協議会会長、一般社団法人ひょうご部落解放・人権研究所所長も兼務。

日時：5月2日（水）19時30分（受付19時～）

会場：四季の森生涯学習センター多目的ホール

申込不要・参加費無料
みなさまのご来場お待ちしています ☆

手話通訳 要約筆記
あります ☆

託児あります・☆
要予約



主催：篠山市・篠山市教育委員会
問い合わせ：人権推進課 TEL 079-552-6926